



女性用モデル、101 フィーユの 新たな解釈

女性用の新作モデルであるホワイトゴールド製の「101 フィーユ」は、ダイヤモンドのカバーの下で、ジャガー・ルクルトの伝統である時計製造技術とジュエリーの傑作を融合させました。昨年のヴェネツィア国際映画祭にて、ピンクゴールド製の「101 レーヌ」と「101 フィーユ」のふたつのモデルを発表したジャガー・ルクルトは、類稀なる遺産から着想を得て、1959年に誕生した象徴的なモデルに新たな息吹を吹き込みます。

小型ムーブメント

この新作ジュエリーウォッチは、繊細かつエレガントな丸みを帯びたリーフ型のカバー下に、名高いジャガー・ルクルト製キャリバー101を収納しています。ジャガー・ルクルトが1929年に開発したこのキャリバーは、今日もなお、世界最小の機械式ムーブメントとして君臨しています。小型化の傑作といえるこのキャリバーは、ジャガー・ルクルトの工房内で手作業により製造・組立てされた98個の部品で構成されており、体積0.2 cm³、厚さ3.4 mm、重さはわずか1グラムとなっています。

ホワイトゴールドとダイヤモンドの新たな装い

他に類を見ないほど繊細で女性的、かつ時代を超えたこの新作モデルは、ホワイトゴールドを美しく彩っています。サイズの異なる171個のダイヤモンド（10.13カラット）がひとつひとつ手作業でセッティングされ、表面を完全に覆い尽くされたホワイトゴールドの下で、無限小の神秘がひっそりと姿を隠しながらも、白昼には堂々と姿を現します。リーフの曲線と官能的なラインを緻密に再現したこのタイムピースのカバーはワンタッチで開閉できるようになっており、身に着ける方が望むときにはいつでも、極めて控え目なシルバーオパール仕上げのダイヤルが姿を現します。

手作業によるセッティングとエングレービングの卓越した技術を物語るホワイトゴールド製ジュエリーウォッチ「101 フィーユ」は、ジャガー・ルクルトを象徴する希少なクラフツマンシップ（メティエ・ラール®）に改めてスポットライトを当てています。これによって、一段と高い技術力を誇りながら貴さも兼ね備え、そして驚くべき時計製造技術を称える女性たちの目を輝かせるのです。

**技術仕様：**

サイズ：18.35mm x 6.80mm

厚さ：5.47mm (リーフ型カバーを含めない)

ムーブメント：ジャガー・ルクルト製キャリバー101/4 (機械式手巻)

機能：時、分表示

ケース：ホワイトゴールド

ダイヤル：シルバーオパールイン

ブレスレット：ダイヤモンドをあしらったホワイトゴールド

ダイヤモンド：171個のブリリアントカット・ダイヤモンド (10.13カラット)

リファレンス：Q2863303

ジャガー・ルクルト

創設以来、ジャガー・ルクルトは正確さを完全な芸術へと昇華させ、高度なサヴォアフェール（ノウハウ）と芸術的センス、精密化と精巧な外観美の完璧な均衡を見出しました。1833年より培われた発明精神に忠実に、マニュファクチュールの職人たちは最先端の高級時計コレクションを創造しています。レベルソ、マスター、ランデヴー、そしてアトモス…。グランド・メゾンとして名高いジャガー・ルクルトが時の流れとともに築き上げた豊かな遺産は、絶え間ないインスピレーションの源となり、前例のないタイムピースを生み出すことで、時計製造の限界を押し広げていきます。

www.jaeger-lecoultre.com